

令和 5 年 第 4 回定例会

(1 2 月 1 3 日)

一 般 質 問 資 料

(2 回 目 以 降)

自由民主党千葉市議会議員団

向 後 保 雄

令和 5 年 第 4 回定例会（1 2 月 1 3 日）

2 回目から一問一答

通告時間：2 5 分（3 7 分）

1. ベイサイドジャズ2023千葉について

2回目以降は一問一答にて質問をさせていただきます。初めに、ベイサイドジャズ2023千葉についてです。ご答弁ありがとうございます。ご答弁によれば中央区のハーモニープラザの80名をはじめ、鎌取コミュニティセンターの102名が最大で、6区平均70名弱の入場とのことでした。定員に満たない状況であるとのこと、来場しやすい会場の選定や広報の充実が課題とのことですので検討を期待いたします。

< 質問 2 >

次に、ジャズクルージングについてです。私は、5月27日実施の1回目に乗船しましたが、非常にゆったりと鑑賞できました。言い換えればすいていました。そこで、ジャズクルージングの過去の入場者数を伺うとともに、今後の課題は何なのか伺います。

< 答弁 2 > 市民局長答弁

「ジャズクルージング」は、平成28年度から実施をしており、28年度の入場者数は、1日で244人の参加がありました。

29年度は2日間の開催で、1日目が155人、2日目が114人でありました。

その後は1日のみの開催で、30年度は200人、令和元年度は160人であり、2年度、3年度は新型コロナウイルス感染症対策のため開催しておりません。

令和４年度の「ジャズクルージング」は、コロナ対策のため、定員を８０人とし、満席の参加となりました。

また、今年度については、定員１２０人に対し７５人の参加となっています。

課題といたしましては、これまで定員に満たない状況が複数回見られたことから、要因を分析するとともに、開催内容・方法について検討をし、次回に活かして参りたいと考えております。

< 質問 ３ >

ご答弁ありがとうございます。昨年の２５回目を記念してのジャズクルージングは、新型コロナの影響で募集人員を半分の８０人に制限しての開催でありました。今年は、私も乗船した１回目は２０名くらいで大変すいておりました。ゆつたりと鑑賞できたので良かったですが、この３倍はいないとまずいと思いますので広報の充実と時間の割り振り等の工夫により乗船者の増加を図っていただきたいと思います。

ジャズクルージングは、近隣でクルーズ船を借りられる施設がないので、船の借り上げ料金がどうしても高額になるのですが、他市にないイベントであり、ベイスайдジャズ千葉の名物であると思いますので、ここで採算をとれなくても、市民の方も期待しているベイスайдという名にふさわしいイベントだと思います

ので是非とも継続を要望いたします。

次に、9月30日に4年ぶりに実施できた中央公園での無料公開ステージについてですが、延べ来場者数はどのくらいだったのか伺います。また、ステージでの演奏者の選定の方法とアマチュアとしての演奏レベルの維持の方法について伺います。

また、屋台等の飲食販売はどのような状況だったのかに伺います。

＜答弁3＞市民局長答弁

中央公園での無料公開ステージの来場者数は、延べ350人で、出演者は、令和2年度から4年度のジャズコンペティションにおいて選出された7組のグループを選定いたしました。

ジャズコンペティションの受賞グループは、一次の音源審査や二次の公開審査を経て選出されており、一定の演奏レベルの維持がされているものと考えております。

また、屋台等については、特定非営利活動法人まちづくり千葉に依頼をし、キッチンカー3店舗、屋台3店の計6店舗に出店していただいたところです。

＜質問 4＞

ご答弁ありがとうございました。4年ぶりに開催されました無料公開ステージには、延べ350名の来場者があったとのことで、素晴らしい結果だと思います。また、ジャズコンペティションで受賞したグループに出演をお願いしているとのことで今後も継続し、ジャズ愛好者の増加とアマチュアバンドの皆さんの発表の場として定着し行くことを期待いたします。また、まちづくり千葉の皆さんの演出によりキッチンカーや屋台も出店をしていただきジャズを聴きながら飲食を楽しむことができとても素晴らしい結果であると思います。そこで伺いますが、ジャズコンペティションには、何バンド（グループ）が参加をし、参加者は毎年増加しているのでしょうか、また、ジャズコンペティションの実施意義について伺います。

＜答弁 4＞市民局長答弁

過去3年間のジャズコンペティションの参加者は、令和3年度 9組、令和4年度 3組、令和5年度 5組でした。

ジャズコンペティションは、日頃より活動しているジャズグループの演奏を一流のプロミュージシャンが審査し表彰することにより、新たなジャズグループの発掘・発信に繋がるものと考えております。

＜質問 5＞

ご答弁ありがとうございました。今年が 5 組、コロナ禍でありましたが、去年は 3 組、一昨年が 9 組とのことで一定の出場者が維持されており、新たなジャズグループの発掘につながっているとのことで有意義なイベントであることが確認できました。

次に、スペシャル 2DAYS コンサート一日目には伊東ゆかりさんが来ましたが、入場者数はいつもより少なかったように思いますがどのくらいの入場者があったのでしょうか、また今年も、私は聴けませんでした、二日目の来場者はどれくらいあったのでしょうか、過去 3 年会の推移をお示しく下さい。

＜答弁 5＞市民局長答弁

令和 3 年度は、1 日目が 201 人、2 日目が 164 人、4 年度は、1 日目が 206 人、2 日目が 192 人、今年度は、1 日目が 299 人、2 日目が 142 人でありました。

＜質問 6＞

ご答弁ありがとうございます。令和 3 年が、藤村麻紀さん、令和 4 年が渡辺真知子さん、だったと思います。今年度が最近では一番来場者が多いですね、去年の渡辺真知子さんの声量のすごさが印象でした。

最後に、ベイサイドジャズ 2023 千葉の総括について伺います。

＜答弁 6＞市民局長答弁

今年度は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が全面的に解除された中で、中央公園での無料公開ジャズ演奏の再開や、「エリア de ジャズ Live」を2年目として3区から6区に拡大実施することで、市民のジャズ鑑賞や演奏機会の提供が出来たものと考えております。

今後は、開催内容や場所の選定などを工夫し、より多くの皆様にジャズの魅力に触れていただき、音楽文化の普及・振興と地域文化の活性化につなげられるよう努めて参ります。

＜要望＞

ご答弁ありがとうございました。エリアでジャズについては、定員に満たない状況であったとのことですので、会場等様々な要因を精査し来場者の増加を目指していただくことを要望いたします。また、今まで申し上げております通り、あらゆるチャンスをとらえて日頃からジャズを目指し、市民がジャズに触れる機会を創出していただくことを要望いたします。そして、財団の人員不足を克服すべく方法を模索し、ジャズストリートの復活を期待いたします。

2. 災害対策について

次に災害対策についてです。ご答弁ありがとうございました。ご答弁によれば、11か所でMCA回線の強度が弱いところがあったとのことでした。電波の通信状況は周辺環境により変化することです。今後は、より確実な通信状況が確保できるように調査し、設置場所や運用方法の見直しを行うとのことでした。災害時に様々な地点の災害状況を認知し対策を考えるために通信手段の確保は重要ですので、想定外の無いようによろしくお願いいたします。

< 質問 2 >

次に、前回の私の質問のご答弁では、災害時の飲み水の確保策として500ミリリットルのペットボトルを54万1千本備蓄しているとのことでしたが、一人に3～4本渡すとするならば、2リットルを1本渡した方がよいのではと思いますし、ペットボトルに貯水槽から水をもらうときには2リットルのペットボトルの方が便利ではないかとの市民の意見があります。値段としても500ml24本入りと2ℓ6本入りの単価を比較して後者のほうが安いのではと思いますので、全体の半分くらいは2ℓにしたほうが予算も安く済みます。

しかしながら、どこの自治体でも備蓄については500mlが主流となっているようです。そもそも、500mlにしている理由は何かあるのでしょうか伺います。

＜答弁 2＞危機管理監答弁

本市では、一人ひとりが飲み切れるサイズであり衛生的なことや、持ち運びが容易なこと、飲みやすいこと、配布しやすいことなどを考慮して、500ミリリットルサイズの飲料水を備蓄しております。

なお、非常用井戸を整備している避難所等には、10リットルの給水袋を、合計約2万2千枚備蓄しており、生活用水として多くの量を配布できる体制としています。

市民の皆様には、飲料水の備蓄や給水を受け取る準備など、在宅避難を含めた自助の取り組みを進めていただけるよう、啓発に努めて参ります。

＜質問 3＞

ご答弁ありがとうございます。ご答弁によれば500ミリリットルのペットボトルのほうが飲みやすく配りやすい、また持ち帰り用の10リットルの給水袋を備蓄しているとのこと、自助により飲み水を家庭に備蓄すべきことを啓発して行くとの事で理解を致しました。

続いて、避難所運営委員会について伺います。私の所属する避難所運営委員会は新宿小学校避難所運営委員会ですが、ここには、新宿1,2丁目、新田町、新町の4自治会が主体となって活動をしております。隣の神明町、及び出洲港については、ポートアリーナで避難所運営委員会を結成しておりますが、ポートアリー

ナのサブアリーナが老朽化のため一部吊り天井を修繕する為ここしばらく避難訓練が出来なくなっております。最近、これでは困るとの申し出によりメインアリーナの空いている日に避難訓練ができるようになっていると聞いております。そこで伺いますが、神明町、出洲港が通学区域である新宿小学校ではなく、ポートアリーナの避難所運営委員会の構成団体になっているのはどのような理由なのか伺います。

＜答弁 3＞危機管理監答弁

千葉市では、ポートアリーナを含め全ての避難所運営委員会で、設立準備の際、町内自治会や自主防災組織などの地域の関係者が集まり「避難所運営委員会設立準備会議」を開催しております。

新宿小学校及びポートアリーナの避難所運営委員会は、各指定避難所に設置した「避難所運営委員会設立準備会議」において構成団体や規約等の協議が行われ、関係者合意の基、平成29年度に設立されたものと把握しております。

＜質問 4＞

避難所運営委員会の構成団体については、設立準備段階で構成自治会の合意の基、現在に至っていることを確認しました。

では、次に、ポートアリーナ避難所運営委員会は、来年の9月1日にメインアリーナで避難訓練ができるように、会場を押さえていると聞きましたが、今後、

神明町・出洲港の皆さんと、新宿小学校避難所運営委員会とが連携して、新宿小学校で避難訓練を実施することを検討したいと考えますが、このように複数の指定避難所の避難所運営委員会が連携して訓練を行うことについての、千葉市の見解を伺います。

＜答弁４＞危機管理監答弁

複数の避難所運営委員会が連携して訓練を行うことは、参加した委員会それぞれが新たな課題や知識を得ることができるほか、災害時に相互に連携、協力することも期待でき、地域防災力向上にも資する意義のあるものと認識しております。

これまでも、他の地域において、複数の避難所運営委員会が合同で訓練を行っている事例もありますので、同様な取り組みが進むよう、事例の紹介や運営委員会の連携の調整といった活動の支援を、必要に応じて行って参ります。

< 要望 >

ご答弁ありがとうございます。避難訓練については、複数の避難所運営委員会が連携して訓練を実施しているところもあるとのことですので、今後の避難訓練の実施の仕方の参考とさせていただきます。

また、MCA 無線のご答弁によれば、地域づくり支援課が11月15日に新宿中学校で MCA 無線で通話できるかテストしたところ以前はできなかったものが、通話ができたそうですが、なぜ以前は通話ができなかったのに今回はできたのか原因がわからないと言っていましたので、このような通信状況の不具合をチェックする折には、問題解決がスムーズになるよう業者同行の下でチェックすることを要望いたします。

3. 新市民会館について

最後に新市民会館についてです。ご答弁ありがとうございます。JR 東日本側から、複合ビル計画の見直しをしたいとの申し出があったとのことで、理解いたしました。

< 質問 2 >

私が一番疑問に思っていることは、千葉駅前の現地は、道路が狭いので、工事段階も当然のことながら、完成後の利用者、出演者等の資材の搬入についても大型車が出入りするのには苦勞するのではと思うところです。JR 東日本千葉支社跡地には、11tトラックでの搬入ができるのかと心配しております。そもそも、千葉トヨタ本社前を通過して高さ制限のため、京成線のガード下を抜けることができないのではないかと危惧しております。この点について行政側としてどのように考えているのか伺います。

< 答弁 2 > 市民局長答弁

11トン車が、千葉港黒砂台線地下道を走行することに支障はありませんが、新市民会館の建設にあたっては、周辺道路の混雑回避や歩行者の安全な通行空間の十分な確保等に向けて取り組んで参ります。

< 質問 3 >

ご答弁ありがとうございます。千葉トヨタ本社前を
通って京成線のガード下は通れるとのことで安心しま
したが、ご答弁にあるように、歩行者の安全確保は重
要ですのでよろしくお願いします。

そこで、以前中央コミュニティの跡地との比較がさ
れておりましたが、中央コミュニティは、すでに減築
をして使用することで決定されておりますので、論外
とし、すでに中村公江議員も質問をしておりましたが、
旧議会棟、市役所庁舎跡地に建設をすれば、土地代が
ないので 150 億前後で立派な建物ができるのではと思
います。そもそも市民会館なので、市民の方たちが使
いやすいことが第一であると思いますので、駐車場の
確保も大事な点だと思いますが、JR 東日本千葉支社跡
地付近には駐車場の確保は難しいと思います。弁天町
側では距離があります。その点、市役所には駐車場は
確保できます。近くに飲食等の施設がないのが心配さ
れますが、その気になれば、市民会館の中にも誘致で
きますし、これから近隣に増えてくるのではと考えま
す。また、千葉駅隣接のため使用料も現在よりもそれ
なりに高くなるのではないかと危惧しております。そ
こで、改めて旧議会棟、市役所庁舎跡地に建設するこ
とについての当局の見解を伺います。

＜答弁３＞市民局長答弁

新市民会館の整備の場所については、現在、建設費の再計算とともに、ＪＲ東日本千葉支社跡地や市有地で建設した場合との比較検討等を含め検証作業を進めているところであり、全体の事業費や利用者の利便性等を総合的に勘案し慎重に検討を行って参ります。

＜要望＞

ご答弁ありがとうございます。現在の市民会館は１９７６年に千葉開府８５０年記念で建設をしました。２０２６年は、千葉開府９００年です。何とか間に合わせたいと考えますが、皆さんどうでしょうか。旧市役所庁舎後地や蘇我駅前の遊休地であれば協議相手もないのでスムーズに進み２０２６年完成も可能ではないかと考えます。

市民会館が千葉駅前に建設できれば、交通面、飲食面では便利であると思いますので、必ずしも反対ではありませんが、現地は搬入道路が狭いので出演者の機材搬入、搬出、駐車場の確保等検討を要することがあると思います。市民会館として、本市の芸術文化の振興と、市民にとっての利用価値をどのように結論づけるか、しっかりと検討をしていただきたいと思います。

以上で私の一般質問を終わります。ご清聴ありがとうございました。